

中学校特別支援学級教科用図書選定に必要な資料
(令和6年度作成)

－ 中学校特別支援学級 －

○知的障害のある生徒の場合

教科書の調査研究における観点について	1
教科用図書調査研究観点（著作教科書・一般図書）	5
学年別使用のめやす	7
国 語	8
書 写	10
社 会	11
地 図	14
数 学	15
理 科	17
音 楽	20
美 術	22
保健体育	23
技術・家庭	25
英 語	28
道 徳	31
○知的障害をとみなわない生徒の場合	33

教科書の調査研究における観点について

特別支援学級（知的障害）

本県においては、第4期滋賀県教育振興基本計画（2024年度～2028年度）を策定し、基本目標である、「未来を拓く心豊かでたくましい人づくり」を受け、学習指導要領の求める教育の理念に基づき、一人ひとりの基礎的・基本的な知識・技能や、文章や対話などから「読み解く力」、学びを深める探究的に学ぶ力を基盤として、滋賀に生きる子どもたちの確かな学力を育む教育の推進を図るところである。

特別支援教育においては、障害のある児童生徒一人ひとりが、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服し、自立と社会参加のために必要な知識、技能、態度や表現力、習慣を養うことを目的として、それぞれの障害の種別や程度に応じた指導を行う必要がある。また同時に、児童生徒一人ひとりの「学ぶ力」を向上させていくことが大切である。

このため、障害のある児童生徒が使用する教科書の調査研究にあたり、学習指導要領の各教科・分野の「目標」を踏まえ、基礎的・基本的な知識・技能の習得とその活用に特に留意し調査研究をするものとする。

また、児童生徒が二つ以上の障害を併せ有する場合に加えて留意すべき項目として、それぞれの障害種に応じた基礎的な視点を加味しながら調査研究する。

■「自立と社会参加のために必要な知識、技能、態度、習慣の育成」にかかる調査研究の観点

- A 日常生活や社会生活に必要な知識、技能や習慣が身に付くよう基礎的・基本的な事項が取り上げられているか
- B 社会生活や職業生活の基礎的な力を身に付けるための言語活動の充実に向けた内容となるよう工夫されているか
- C 児童生徒の自主的・自発的な学習に結び付くよう工夫されているか
- D 家庭や地域と結びついた学習となるよう工夫されているか
- E 作業的・体験的な活動が十分にできるよう内容が工夫されているか

◇ 観点A：

日常生活や社会生活に必要な知識、技能や習慣が身に付くよう基礎的・基本的な事項が取り上げられているか

自立と社会参加をめざし、日常生活や社会生活に必要な技能や習慣が身に付くよう指導するとともに、あいさつや礼儀作法、また時間を守ることや決まりを守ることなどの日常生活や社会生活に密接に関係した指導は大変重要である。

こうしたことから、日常生活や社会生活に必要な知識、技能や習慣が身に付くよう、できるだけ基礎的・基本的な事項や事柄が取り上げられている必要がある。

◇ 観点B：

社会生活や職業生活の基礎的な力を身に付けるための言語活動の充実に向けた内容となるよう工夫されているか

知識・技能の習得や、これらを活用して課題を解決するために思考し、判断し、表現することはすべて言語によって行われることから、言語能力を高めることは、感性や情緒を育て、他者とのコミュニケーション能力や社会性、豊かな心を育むことにつながっていく。

こうしたことから、社会生活や職業生活の基礎的な力を身に付けるためにはその基盤となる言語活動の充実が必要であり、そのための取組や指導に十分な配慮がなされている必要がある。

◇ 観点C：

児童生徒の自主的・自発的な学習に結び付くよう工夫されているか

障害のある児童生徒、とりわけ知的障害のある児童生徒の場合、成功経験が少なく主体的に活動に取り組む意欲が十分に育っていないことがある。このため、日常生活と密接に関連した題材を使用することで生徒に興味・関心を持たせ、また学習の内容が日常生活や将来の自分にどのように生かされ、つながっていくかを理解させることで、児童生徒の自主的・自発的な学びへとつなげていくことが大切である。

こうしたことから、児童生徒にとって日常的でわかりやすく、また取り組みやすい題材により、意欲や関心、自ら学ぶ態度や姿勢を育てる内容となるよう工夫されている必要がある。

◇ 観点D：

家庭や地域と結び付いた学習となるよう工夫されているか

知的障害のある児童生徒は、その障害の特性から学習によって得た知識や技能が断片的になりやすく、家庭や地域など実際の生活の場で応用されにくいことが多い。このため、学校と家庭や地域との連携による授業づくりや主体的な学びの充実により、児童生徒の持つ力が家庭や地域の中で発揮できるよう指導を工夫することが大切である。

こうしたことから、できるかぎり家庭での学習や地域とのつながりを取り上げるなどして、家庭や地域と結び付いた学習となるよう工夫されている必要がある。

◇ 観点E：

作業的・体験的な活動が十分にできるよう内容が工夫されているか

自立と社会参加に向けては、作業や体験の積み重ねにより児童生徒に自信をつけさせていくことが重要である。このため、体育的な活動や文化芸術活動を含めたすべての教科において、児童生徒が自ら課題を設定して、解決に向けて見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりする活動を行うことで、児童生徒が知的好奇心や探究心を育て、主体的に学習に取り組む態度を養えるよう取り組むことが大切である。

こうしたことから、作業的・体験的な活動が十分にできる内容が工夫されている必要がある。

■ 児童生徒が二つ以上の障害を併せ有する場合に留意すべき事項について

以下に示す点を加味して調査研究を行う。

◇ 「視覚障害」

○視力や視機能障害の状態、また拡大鏡等の使用による認識の程度にあっているか。

- ・行間が広く、文字が大きいか。
- ・色彩が鮮明であるか。
- ・絵が大きく、簡略であるか。

◇ 「聴覚障害」

○視覚によって得られた内容が、言語発達を促すことにつながる内容であるか。

◇ 「肢体不自由および病・虚弱」

○肢体不自由の児童生徒にとって取り扱いやすく、かつ安全で破損しにくい体裁（紙質、判型、装丁）であるか。

○肢体不自由児に多く見られる、不随意運動や眼球振とう、また視野狭窄等の視知覚障害のある児童生徒に対して、「視覚障害」と同様に配慮されているか。

中学校特別支援学級教科用図書調査研究観点（文部科学省著作教科書・一般図書）
（知的障害のある生徒の場合）

「教科書の調査研究における観点」のA～Eの各項目を踏まえたうえで、以下の各教科の具体的観点により調査研究すること。

各教科・種目に共通する具体的観点	① 学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。 ② 生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。 ③ 学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	
各教科・種目の具体的観点	国語	④ 日常生活や社会生活に必要な国語についての理解を深める内容となっているか。 ⑤ 生徒が意欲的に言語活動を充実していくことができる内容となっているか。 ⑥ 生徒の読書活動を活発にするよう工夫されているか。
	書写	④ 字形を整え、文字の大きさや配列などに気をつけて書く力を育てる内容となっているか。 ⑤ 筆記具や用紙の特質を生かし、生徒の学習意欲を高めるよう工夫されているか。
	社会	④ 社会への理解と関心を深め、社会生活に必要な能力と態度を育てるうえでふさわしい内容となっているか。 ⑤ 生徒の生活経験や行動範囲の拡がりを踏まえ、社会生活に必要な体験的活動が展開できる内容となっているか。
	地図	④ 国土の様子や社会事象、自然環境等への理解と関心を深められる内容となっているか。 ⑤ 写真・統計資料などは最新のものが使われ、理解しやすいよう工夫されているか。
	数学	④ 日常生活に必要な数量や図形などについての理解を深め、それらを扱う能力と態度を育てる内容となっているか。 ⑤ 日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動などが工夫されているか。

各教科・種目毎の具体的観点	理科	④ 身近な自然の事物・現象について興味を持ち、自然の仕組みや働きなどについて理解を深める工夫がされているか。 ⑤ 日常生活の中で科学的な見方や考え方を養い、自然を大切にする態度を育てる内容となっているか。
	音楽	④ 音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。 ⑤ 楽しく音楽に関わり、自己表現活動や鑑賞活動ができるよう工夫されているか。
	美術	④ 造形活動によって、表現および鑑賞の能力を培い、豊かな情操を養う内容となっているか。 ⑤ 造形活動のための材料・用具や技法が幅広く取り入れられ、表現が広がるよう工夫されているか。
	保健体育	④ 運動や健康・安全についての理解を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる内容となっているか。 ⑤ 安全に体力の向上を図ることができるよう工夫されているか。
	技術・家庭	④ 職業生活や家庭生活の大切さに気付かせるとともに、必要な基礎的知識と技能の習得を図ることができる内容となっているか。 ⑤ 事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。
	英語	④ 外国語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。 ⑤ 日常生活でよく使われる言葉や生活の中の活動を通して学習できるよう工夫されているか。
	道徳	④ 強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。 ⑤ 豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。

学年別使用のめやす

教科・種目	第1学年		第2学年	第3学年
国 語	検：小4～中1		検：小5～中2	検：小6～中3
	著：国語☆☆☆☆～☆☆☆☆☆			
	一般図書	一般図書		一般図書
書 写	検：中1	検：中2～中3		
	一般図書	一般図書		
社 会	検：小3・4～中1		検：小5～中2	検：小6～中3
	著：社会☆☆☆☆～☆☆☆☆☆			
	一般図書	一般図書		一般図書
地 図	検：地図（中学校用）			
数 学	検：小3～中1		検：小4～中2	検：小5～中3
	著：数学☆☆☆☆～☆☆☆☆☆			
	一般図書	一般図書		一般図書
理 科	検：小3～中1		検：小4～中2	検：小5～中3
	著：理科☆☆☆☆～☆☆☆☆☆			
	一般図書	一般図書		一般図書
音 楽	音楽一般	検：中1	検：中2・3	
	器 楽	検：中		
	著：音楽☆☆☆☆～☆☆☆☆☆			
	一般図書	一般図書		一般図書
美 術	検：中1		検：中2～中3	
	一般図書	一般図書		一般図書
技術・家庭	検：中			
	著：職業・家庭☆☆☆☆～☆☆☆☆☆			
	一般図書	一般図書		一般図書
保健体育	検：中			
	一般図書	一般図書		一般図書
英 語	検：中1	検：中1～中2		検：中1～中3
	一般図書	一般図書		一般図書
道 徳	検：小3～中1		検：小4～中2	検：小5～中3
	一般図書	一般図書		一般図書

※文部科学省著作教科書（☆本）は、特別支援学校学習指導要領における知的障害の各教科に示されている内容と段階に対応して作成されているので、生徒の障害の状態等に応じて適切なものを使用すること。

種目名 【国 語】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「国語☆☆☆☆」 「国語☆☆☆☆」 文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	簡単な手紙や日記、感想文などの内容を順序立てて書く力をつけることができるなど、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	身近な人の話し掛けや会話などから伝え合う力を高める工夫がされており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	写真や挿絵が多く掲載されており、生徒の実態に合わせて学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④日常生活や社会生活に必要な国語についての理解を深める内容となっているか。	題材は季節的なもの、日常生活や社会生活に即したものが取り上げられ、理解しやすい内容となっている。
⑤生徒が意欲的に言語活動を充実していくことができる内容となっているか。	作ることを通して言語活動を広げる教材や、話す・聞く・書くことを中心にした教材と、身近な内容が取り上げられており、意欲的に言語活動を充実していくことができる内容である。
⑥生徒の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	物語教材や詩、俳句、短歌も含まれており、読書活動につながるよう工夫されている。

(2) 「改訂新版 くらしに役立つ国語」 東洋館出版社 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活や社会生活に必要な国語についての理解を深め活用する能力を育てる工夫がされており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	電話、メールやメッセージアプリの使い方、手紙の書き方などがわかりやすく示されており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	学習を進める上での具体例や注意事項が示されており、生徒の実態に合わせて学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④日常生活や社会生活に必要な国語についての理解を深める内容となっているか。	自己紹介や話し合いの仕方など、生徒の身近にある題材が取り上げられており、日常生活や社会生活に必要な言語表現の理解を深めることができる。
⑤生徒が意欲的に言語活動を充実していくことができる内容となっているか。	表現はわかりやすく簡潔で、学習内容に即した資料、写真などが効果的に取り入れられており、意欲的に言語活動を充実していくことができる内容となっている。
⑥生徒の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	俳句・物語・詩などを含んだ読書を薦める内容も取り上げられており、生徒の読書活動を活発にするよう工夫されている。

(3) 「小学館の子ども図鑑プレ NEO 楽しく遊ぶ学ぶ こくごの図鑑」 小学館
(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	社会生活に必要な国語力を高めるよう配慮されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	イラストや写真を多く用いて、『言葉』や『様子』をわかりやすく示されている。また、全ての漢字にルビがふってあり、生徒の障害の状況や発達段階に即したものとなっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	コミュニケーション能力を高めるよう、身近な人とやり取りをしながら学ぶヒントがのっていて、学習が実践的に効果的に進められるよう配慮されている。
④日常生活や社会生活に必要な国語についての理解を深める内容となっているか。	日常生活や社会生活に必要な基礎・基本となる言語能力を培う内容が多く取り上げられている。
⑤生徒が意欲的に言語活動を充実していくことができる内容となっているか。	ことばあそびやクイズなどでは、覚えた知識を使って考えたり表現したりすることができるようになっており、生徒が興味をもって意欲的に学習できるよう工夫されている。
⑥生徒の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	物語教材も含まれており、生徒の読書活動につながるよう工夫されている。

(4) 「ゆっくり学ぶ子のための国語4」 同成社 (めやすとなる学年：2～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活に必要な国語についての理解を深める工夫がされており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	助詞・助動詞の使い方や言語表現が理解しやすいよう簡潔明瞭に示されており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	挿絵が効果的に取り入れられている。生徒の言語実態に合わせて学習することができるよう配慮されている。
④日常生活や社会生活に必要な国語についての理解を深める内容となっているか。	言語や文法にかかわる教材が多く取り入れられており、理解を深める内容となっている。
⑤生徒が意欲的に言語活動を充実していくことができる内容となっているか。	文学教材や説明教材など、生徒が興味をもって意欲的に学習できるよう工夫されている。
⑥生徒の読書活動を活発にするよう工夫されているか。	文学教材を含めて構成されており、幅広い読書活動につながるよう工夫されている。

種目名 【書 写】

一般図書選定のための参考事項

(1) 「はじめてのかきかた」 日本習字普及協会 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	姿勢や筆記具の持ち方や字形に注意するなど、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	文字を書くことの楽しさが味わえるよう工夫されており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生徒の実態に合わせて学習できるものとなっており、いろいろな線の書き方、腕の動かし方が楽しく学べるよう工夫されている。
④字形を整え、文字の大きさや配列などに気をつけて書く力を育てる内容となっているか。	見開きで1つの題字が取り上げられている。丁寧な解説により、字形を整え、文字の大きさや配列などに気をつけて書く力を育てることができる内容となっている。
⑤筆記具や用紙の特質を生かし、生徒の学習意欲を高めるよう工夫されているか。	姿勢や道具の選び方、筆の運び方などが丁寧に示されており、生徒の学習意欲を高めるよう工夫されている。

種目名 【社 会】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「社会☆☆☆☆」 「社会☆☆☆☆」 文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	地域のくらしや我が国の国土、現代社会の仕組みや働きなどについて、多くの写真や資料が示され、学んだことをもとに調べたり考えたりしたことを、さらに友だちと話し合ったり、工夫してまとめたりできるような内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビがふられ、見開き2ページで学習内容がまとめられている。実際の生活に結び付く内容が多く取り上げられるなど、生徒の障害の状況や発達段階に即したものとなっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「調べる」「話し合う」「まとめる」などのマークによって学習を効果的に進めることができる。さらに二次元コードを読み取ることで、学びを広げるコンテンツを利用することができる。
④社会への理解と関心を深め、社会生活に必要な能力と態度を育てるうえでふさわしい内容となっているか。	学習する内容が身近な地域、県、国、世界へと広がるような構成となっており、社会への理解と関心を深めていくことができる。また、キャラクターの発言を参考に学習を進めたり、要点を押さえたりすることができるよう工夫されている。
⑤生徒の生活経験や行動範囲の広がりを踏まえ、社会生活に必要な体験的活動が展開できる内容となっているか。	I Cカードを使った乗車方法、障害者手帳によって受けられるサービス、目的地までのルート検索など、現在そして将来の生徒の生活に活かせる内容が多く取り上げられ、体験的活動を展開することができる。

(2) 「改訂新版 くらしに役立つ社会」 東洋館出版社

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	国や社会のきまり、公共施設のはたらきとその活用などが示され、発見、疑問、調べよう、考えよう、深めようと課題への気づきから解決までが順序立てて構成されており、主体的に生きる公民としての資質・能力の基礎を育成できるようになっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	さまざまな立場の人の社会参加、社会生活におけるきまりや役割、社会の仕組みについてわかりやすく説明されており、生徒の発達状況や障害の状況に応じた現在、または将来の社会生活に必要な学習を進めることができるよう工夫されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	国、地域、所属集団、個と大きな括りから身近なところにおける課題設定により、社会で生活していくために必要な事柄を自分のこととして捉え効果的に学習が進められるようになっている。イラストや表、グラフ等が多く視覚的にわかりやすく、情報を効果的に調べまとめる技能が身につけられるようになっている。
④社会への理解と関心を深め、社会生活に必要な能力と態度を育てるうえでふさわしい内容となっているか。	公共施設の役割や利用の仕方、福祉サービスの利用の仕方、手続きなど社会生活に必要な事柄が説明されており、社会生活に必要な能力と態度を育てるうえでふさわしい内容である。また、公共施設を利用した余暇の過ごし方などについての提案もされており社会への関心や理解を深めることにつながっている。
⑤生徒の生活経験や行動範囲の広がりを踏まえ、社会生活に必要な体験的活動が展開できる内容となっているか。	国土の様子や各地域の特色を生かした生活の様子がわかりやすく紹介されており、生徒の生活経験や行動範囲が広がるような内容となっている。また、自然災害に対する知識や防災意識の向上、SDGs の取り組みについても体験的活動が展開できる内容も取り上げられている。

(3) 「楽しく学んで力がつく！こども世界地図」 永岡書店 (めやすとなる学年：1～2年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	世界各地の人々の暮らし、自然や産業などの地域の特徴が示されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	挿絵や写真を効果的に使い、世界の人口や世界各地の食べ物、衣装などが簡潔に示されており、生徒の障害の状況や発達段階に即して指導できる内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	世界遺産、標準時と時差、気候、民族とことばなど、様々な内容が取り入れられており、生徒の興味・関心に応じて学習活動ができるよう工夫されている。
④社会への理解と関心を深め、社会生活に必要な能力と態度を育てるうえでふさわしい内容となっているか。	世界の各地域の自然、歴史、産業の様子についてわかりやすく紹介されており、社会への理解と関心を深めていくように配慮されている。
⑤生徒の生活経験や行動範囲の広がりを踏まえ、社会生活に必要な体験的活動が展開できる内容となっているか。	世界各国の人々の生活の様子が身近に感じられるような内容となっており、生徒の生活経験や行動範囲を広げていくために必要な情報を得ることができるものとなっている。

(4) 「いちばんわかりやすい小学生のための学習日本地図帳」 成美堂出版

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	我が国の自然や文化、歴史、各都道府県のデータや地図などがわかりやすくまとめられており、学習指導要領に示された情報をまとめる技能の育成や課題解決に向けて選択・判断する力等の育成といった目標に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビがふられており、読みやすい。また説明も短くまとめられており、すべてに写真が添えられ、生徒の発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	地理・地形的特徴や観光、産業などの項目に分けられ、豊富な写真データをもとに多面的に段階を追って学習できるように工夫されている。また、巻末の都道府県カルタも発展的な学習に利用できるものとなっている。
④社会への理解と関心を深め、社会生活に必要な能力と態度を育てるうえでふさわしい内容となっているか。	日本の人口や農業、水産業、工業、エネルギーについてわかりやすく簡潔にまとめられており、社会への理解・関心を深められる内容となっている。
⑤生徒の生活経験や行動範囲の広がりを踏まえ、社会生活に必要な体験的活動が展開できる内容となっているか。	各都道府県の景勝地や見どころが地方ごとに紹介され、生徒が興味関心を持ちやすいよう工夫されている。また世界遺産についても紹介されており、日本の文化・自然を保護する態度の育成や体験的活動につながる内容となっている。

(5) 「日本の歴史できごと事典」 集英社

(めやすとなる学年：1～2年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	歴史上のできごとを中心に、我が国の歴史の大きな流れを、各時代の特色を踏まえて学ぶことができるようになっており、学習指導要領に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	見開きで1つの学習内容が示されており、また、挿絵や写真によって学習が効果的に進められるように工夫されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	挿絵や写真、図がたくさん取り入れられており、当時の社会の様子が捉えやすいよう配慮されている。
④社会への理解と関心を深め、社会生活に必要な能力と態度を育てるうえでふさわしい内容となっているか。	戦争や事件、政治、経済、文化面などの学習内容が多数取り入れられており、生徒の興味・関心に応じて課題を設定して学習できるものとなっている。
⑤生徒の生活経験や行動範囲の広がりを踏まえ、社会生活に必要な体験的活動が展開できる内容となっているか。	歴史上の人物をとおして、楽しく日本の歴史を学ぶことができ、生徒が興味をもった人物や時代について、進んで学習できるものとなっている。

種目名 【地 図】

一般図書選定のための参考事項

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	文部科学省検定教科書を生徒の実態に応じて使用することが考えられる。一般図書採択にあたっては、左記の観点を満たすものとする。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	
④国土の様子や社会事象、自然環境等への理解と関心を深められる内容となっているか。	
⑤写真・統計資料などは最新のものが使われ、理解しやすいよう工夫されているか。	

種目名 【数 学】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「数学☆☆☆☆」「数学☆☆☆☆☆」 文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活における初歩的な数量の処理や計算の仕方、長さや重さなどの単位や時計などの使い方についての理解を深め、それらを扱う能力を育てるという、学習指導要領に示された目標に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	数字、単位が大きな文字で示され、見やすく工夫されている。用いられている数量や題材は日常生活に密着しており、理解しやすい。また、身近な生活の場面の挿絵が豊富に取り入れられ、興味を持って学習が進められるように配慮されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	1対1の数唱から計算技能、量、時間へと配列され、個々に応じて系統的に学習が進められるよう工夫されている。
④日常生活に必要な数量や図形などについての理解を深め、それらを扱う能力と態度を育てる内容となっているか。	学校生活や買い物などの具体的な場面を通して、生活に必要な数量や図形など、基礎的な事柄についての知識が身に付くように編集されている。生徒の実生活に関連した具体的な学習内容が取り入れられ、体験を通して学習できるよう工夫されている。
⑤日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動などが工夫されているか。	計算機・計量器具の使い方を取り入れ、具体的操作を通して技能や概念が身につくよう配慮されている。

(2) 「改訂新版 くらしに役立つ数学」 東洋館出版社 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活に結びついた金銭の計算や数量の適切な単位表現など、自立して生活していく中で出会う事象を数理的に捉え、処理する技能を身に付ける内容となっており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	身近な生活の場面の挿絵が豊富に取り入れられ、興味を持って学習が進められるよう工夫されている。また、数量は日常生活に密着したものとなっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「基礎編」と「生活編」に分かれていて、個々の生徒の状況に応じて、学習が進めることができるよう工夫されている。またカラーのイラストも多く見やすく、効果的に学習が進められる工夫がされている。
④日常生活に必要な数量や図形などについての理解を深め、それらを扱う能力と態度を育てる内容となっているか。	買い物や時刻表を見ての外出、調理などの具体的な場面を通して、生活に必要な数量や図形などの基礎的な事柄について学ぶことができるものとなっている。また、電子式卓上計算機の使い方も丁寧に記述されており、生活の中で活用できる知識・技能を育てる内容となっている。
⑤日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動などが工夫されているか。	買い物や外出など、自分の日常生活と重ね合わせて発展的に学習を進めて行くことができるよう工夫されている。

(3) 「ひとりだちするための算数・数学」 日本教育研究出版（めやすとなる学年：1～3年）

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活に必要な「重さや量」、「図形、表とグラフ」、「時間、こよみ」など、実生活に必要な内容を学ぶことができる内容となっており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはすべてルビが付記されている。重さと量、金銭の扱い方など、生活単元学習や作業学習でも活用できるような内容にもなっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「基礎を学ぼう」と「生活シーンで学ぼう」に分けられており、個々の生徒の状況に応じて、学習が進めることができるよう工夫されている。
④日常生活に必要な数量や図形などについての理解を深め、それらを扱う能力と態度を育てる内容となっているか。	身の回りの事象を数量で表しながら学ぶワーク形式となっている。生活に必要な数量や図形などの基礎的な事柄について学ぶことができるものとなっている。
⑤日常生活に生かせるよう作業的・体験的な活動などが工夫されているか。	買い物や外出など、日常生活の中にある事象から問題が設定されており、自分の経験と関連付けて考えることができる。

種目名 【理 科】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「理科☆☆☆☆」 「理科☆☆☆☆」 文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	問題について予想し、観察や実験を行い、結果をまとめるという構成になっており、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力の育成につながるものである。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	大きな写真やわかりやすいイラストがたくさん取り入れられ、安全に注意が必要な箇所には注意マークが示されている。生徒の障害の状況や発達段階に即して学習が進められる。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「問題」「予想」「観察」「結果」「まとめ」などと大きな文字で示されているため、学習のどの段階に取り組んでいるのかがわかりやすく、学習を効果的に進めることができる。
④身近な自然の事物・現象について興味を持ち、自然の仕組みや働きなどについて理解を深める工夫がされているか。	生徒にとって身近な自然の写真が多く掲載されており、生徒自身の生活や体験に結び付けて興味を持って学習に取り組むことができる。「学びを深めよう」「身の回りから見つけよう」のページでは、学習したことをさらに発展させることができる。
⑤日常生活の中で科学的な見方や考え方を養い、自然を大切にする態度を育てる内容となっているか。	生活の中で生徒自身が見たり体験したりしていることが問題として取り上げられているので、生活と結び付けて考えられる内容が多く、日常生活の中での科学的な見方や考え方を養うことができる内容となっている。

(2) 「改訂新版 くらしに役立つ理科」 東洋館出版社 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活に生かせるよう、人の体や自然の仕組みなどについての初歩的な事柄が簡潔にまとめている。また、多くの観察・実験を通して自然の事物・現象を科学的に探求する資質や能力の育成を目指す構成となっている。全体を通して学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビがふられており、文はわかりやすく簡潔に表現されている。また、カラー刷りでイラストも多く量も適切で見やすい工夫がされている。実験の予想や結果のまとめ方に例が示されており、生徒の発達段階に即している。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	各分野の基本的な内容が、観察・実験を通して学べるようになっており、身近な自然の事物や現象について広く学習できるようになっている。また観察や実験が多く取り入れられていることで、基本的な技能が身につけられるよう配慮がなされている。
④身近な自然の事物・現象について興味を持ち、自然の仕組みや働きなどについて理解を深める工夫がされているか。	身近な題材が取り上げられており、表示されている二次元コードを読み取ることで映像資料も閲覧することができる。生徒の興味を引きやすく、理解を深めるのに役立つよう工夫がされている。
⑤日常生活の中で科学的な見方や考え方を養い、自然を大切にする態度を育てる内容となっているか。	暮らしに生かせるような題材が多く、一つの学習ごとに生活に生かす・くらしに役立てるという項目が設定され、学習した内容と日常生活を結びつける工夫がなされている。科学的な見方や考え方を養い、生活の中にある科学を見つける視点を育むことができる内容である。

(3) 「なぜ?ど～して?図鑑」 永岡書店 (めやすとなる学年: 1～2年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身近にある「なぜ」「どうして」という疑問に答える形で内容が展開され、生き物の特徴や自然の事物・現象についての興味を広げるものとなっており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビがふられており、文は短くわかりやすくまとめられている。写真やイラストが大きく見やすく、理解しやすいよう工夫されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	生徒が抱きやすい疑問とそれに対する解答を、イラストや写真入りで見開き1ページに分かりやすくまとめており、1時間1テーマで学習が進められるように工夫されている。
④身近な自然の事物・現象について興味を持ち、自然の仕組みや働きなどについて理解を深める工夫がされているか。	生き物、自然といった身近な自然の事物、現象について取り上げ、その中にあるなぜ、どうしてといった疑問を解説することで生徒の興味関心を高める工夫がされている。また、豆知識やコラムも紹介されており、さらに理解を深めるための工夫もなされている。
⑤日常生活の中で科学的な見方や考え方を養い、自然を大切にする態度を育てる内容となっているか。	体のことや日常生活で目にふれる機会が多い事象を題材として取り上げ、生徒の興味関心を引くとともに、科学的な視点からも解説がなされており、科学的な見方や考え方を養うものとなっている。

(4) 「小学館の図鑑NEO [新版] 科学の実験」 小学館 (めやすとなる学年: 1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	簡単でおもしろい科学の実験・あそび・工作・手品などを通して、日常生活に関係の深い自然の仕組みや働きなど、初歩的な事柄について学習することができ、学習指導要領の目標に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビがふられており読みやすい。実験の手順や難易度、材料は写真や図で示しており、発達段階に合わせて学習できるよう工夫されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	実験の準備物や手順が示されており、器具の使い方や実験の注意事項がわかりやすい。また、実験材料がどんなところで売られているのかが書かれており、進んで科学実験をやってみようという意欲がもてるものとなっている。
④身近な自然の事物・現象について興味を持ち、自然の仕組みや働きなどについて理解を深める工夫がされているか。	光、音、温度と熱、燃焼、力など、日常生活に関係の深い9つのテーマに分けられており、分野別に科学実験が紹介されている。また、身近なものに工夫を加えてできる実験など、自然の仕組みや働きが理解できるよう工夫されている。
⑤日常生活の中で科学的な見方や考え方を養い、自然を大切にする態度を育てる内容となっているか。	身近な事象や事物に興味を持てるよう、様々な題材が盛り込まれており、実験を通して発見する喜びが味わえるよう工夫されている。また、自然のしくみや働きについての解説もあり、日常生活の事象を科学的に理解できる内容となっている。

(5) 「でんじろう先生の学校の理科がぐんぐんわかるおもしろ実験」 主婦と生活社

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活に関係の深い自然の事物・現象について幅広い分野の観察・実験を行うことで、基本的な技能を身につけ、科学的な見方・考え方を養うことができるよう工夫されている。全体を通して学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビがふられており読みやすい。また、イラストや写真などを用いてわかりやすく実験の手順が示されている。ちょっとした実験のポイントも紹介されており自己解決につながりやすくなっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	光、力、電気、自然などの分野ごとに実験がまとめられており、日常生活の中で見られる不思議な現象について観察・実験を通して考えることができるようになっている。また、それぞれの観察・実験が小学校の学習内容とリンクされており、発展的学習につなげやすい。
④身近な自然の事物・現象について興味を持ち、自然の仕組みや働きなどについて理解を深める工夫がされているか。	取り上げられている観察・実験数が多く、身近な物を用いて実験ができるよう配慮されており、体験を通して理解を深められるよう工夫がされている。また、所々に挟まれているコラムも自然の仕組みや働きに興味を持つことにつながる内容となっている。
⑤日常生活の中で科学的な見方や考え方を養い、自然を大切にする態度を育てる内容となっているか。	日常の中で見られる事象について、科学的な視点で捉え直すことができるよう教材が選定されている。また、それぞれの実験について解説がつけられており、原理に触れることで科学的な考えを養うことができるものとなっている。

種目名 【音 楽】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「音楽☆☆☆☆」 「音楽☆☆☆☆」 文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	鑑賞、楽器づくり、合奏など様々な活動が取り入れられており、学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	歌ったり、手あそびをしたり、いろいろな音をつくったりする表現活動をとおして、豊かな感性を育むことができるよう工夫されており、障害の状況や発達段階に即して活用できる内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	楽譜が見やすく自然な形で音符や音階を学ぶことができるよう工夫されており、学習を効果的に進めることができるよう配慮されている。
④音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。	自然や生活の中から楽しく感性を培うことのできる楽曲を多く取り上げており、音楽に親しむ態度を培う内容となっている。また、いろいろな音楽活動が展開できるように、教材が工夫されている。
⑤楽しく音楽に関わり、自己表現活動や鑑賞活動ができるよう工夫されているか。	リズムや曲を感じて表現するなど、生活の中で楽しく自己表現ができるよう工夫されている。また、鑑賞曲にあった挿絵により、曲のイメージを広げ鑑賞活動を楽しむことができるよう工夫されている。

(2) 「キャラで楽しく学ぼう 音楽記号図鑑」 シンコーミュージック・エンターテイメント

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	音楽によって生活を明るく楽しいものにするよう工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	楽譜に使われる音楽記号の読み方や意味等の音楽の理論について感覚的に捉えられるように、わかりやすい言葉や絵や図で説明されている。また、漢字にはルビがふられており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	項目ごとに内容理解の手がかりとなる絵とわかりやすい解説でまとめられており、生徒の実態に合わせて音楽を楽しめるように工夫されている。
④音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。	音符や記号が大きく示されており、生徒が興味・関心をもって学習を進めることができるよう配慮されている。
⑤楽しく音楽に関わり、自己表現活動や鑑賞活動ができるよう工夫されているか。	音の強さや速さ、強弱、曲想などの表現の変化の基礎知識を知ることができ、音楽のある生活を楽しむことができるよう工夫されている。

(3) 「音楽をもっと好きになる本2 いろいろな楽器を知る」 学研

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	様々な楽器に興味をもって学ぶことができ、主体的に器楽の活動をしたり、鑑賞したりすることを楽しめるように工夫されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	写真や絵が多く、実際に触れることが難しい楽器であってもイメージがしやすい。漢字にルビがふられており、説明の文章も簡潔に記述されているため、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「木管楽器」「金管楽器」など楽器を分類ごとに説明しているので、比較しながら特徴や音色を学べるよう工夫されている。また、その楽器が活躍する楽曲が紹介されており、鑑賞の活動においても使用しやすい。
④音楽活動を通して音楽を愛好する心情と感性の育成とともに、音楽に親しむ態度や豊かな情操を培う内容となっているか。	オーケストラやアンサンブル、指揮者について等、様々な音楽活動や形式、役割について紹介されている。鑑賞のマナーについても記述があり、生涯学習として音楽に親しむための知識が得られる内容となっている。
⑤楽しく音楽に関わり、自己表現活動や鑑賞活動ができるよう工夫されているか。	楽器の音色や楽曲が二次元コードですぐに聴けるので、興味や関心をもち、楽しく鑑賞活動ができるように工夫された内容となっている。

種目名 【美 術】

一般図書選定のための参考事項

(1) 「小学館あーとぶっく ひらめき美術館 第1館」 小学館

(めやすとなる学年：1～2年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	絵画作品の美しさなどに親しみがもてるよう工夫されており、学習指導要領に沿った内容になっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にルビがふられており、描かれている人物の感情や状況や様子、画家の意図がわかりやすい言葉で解説されていて理解しやすく、生徒の障害の状況や発達段階に即したものとなっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	絵画の解説がわかりやすく楽しく示されており、効果的に絵に親しむことができるように工夫されている。
④造形活動によって、表現および鑑賞の能力を培い、豊かな情操を養う内容となっているか。	配色や色使い、構図など、作品づくりのヒントになる内容が取り上げられている。また、創作の背景や解説も示されており、豊かな発想で鑑賞できるように工夫されている。
⑤造形活動のための材料・用具や技法が幅広く取り入れられ、表現が広がるよう工夫されているか。	作者の表現の意図や工夫したポイント、また筆遣いや版画の特徴などが詳しく説明されており、生徒の表現が広がるように工夫されている。

(2) 「おいしい色鉛筆」 視覚デザイン研究所

(めやすとなる学年：2～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	身近な画材である色鉛筆を使って表現能力を培うことができる内容になっており、学習指導要領に沿った内容になっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	描かれていく工程や手順や方法が、順を追ってわかりやすく示されており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容になっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	身近な食べ物を題材にした色鉛筆の描き方が具体的に示されており、楽しい気持ちを味わいながら効果的に表現活動を進めることができる内容になっている。
④造形活動によって、表現および鑑賞の能力を培い、豊かな情操を養う内容となっているか。	作品には温かみがあり、また、色彩もやさしく、豊かな情操を養うことができる内容となっている。また、作家の作品を鑑賞できるので、感じたことを話し合う活動の資料にもなる。
⑤造形活動のための材料・用具や技法が幅広く取り入れられ、表現が広がるよう工夫されているか。	題材に合わせて色の濃淡の出し方、色の選び方、色の重ね方、光の表現方法等の技法が示されており、表現が広がるように工夫されている。

種目名 【保健体育】

一般図書選定のための参考事項

(1) 「改訂新版 くらしに役立つ保健体育」 東洋館出版社 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	体育理論、体育実技、保健の学習を通して、健康の保持増進と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てるものとなっており、学習指導要領に示された目標や内容に沿っている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	体育分野と保健分野の両方の基本的な事柄が、挿絵や写真を使いながら、わかりやすく簡潔に示されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	運動や健康・安全、きまりや簡単なスポーツのルールなどについて、自ら学習することができるものとなっている。また、運動に必要な判断力や責任感、協調性を育て、豊かな生活を営むための態度や行動を養うことができるよう工夫されている。
④運動や健康・安全についての理解を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる内容となっているか。	体育理論編、体育実技編、保健編の3つの章からなり、明るく豊かな生活を送るための生活環境や運動の重要性、また、心身両面の健康の大切さに加えて、病気予防、けが防止と応急手当などについて学習できるものとなっている。
⑤安全に体力の向上を図ることができるよう工夫されているか。	生徒自らできる体ほぐしの運動や体力を高める運動について、具体的に示されている。また、各運動の種目のルール、練習方法などについてもわかりやすく解説されている。

(2) 「学校では教えてくれない大切なこと 18 からだと心」旺文社

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自分の体や病気に関する基礎的な知識、心と体の両面からの健康の保持・増進について示されており、豊かなスポーツライフを実現するために役立つ内容で、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビがふられており、体と心の仕組みがイラストや漫画でわかりやすく表現されている。幅広い発達段階に対応できるよう工夫されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	健康的な生活を送るために必要な事柄、自分の体のつくりやはたらき、病気に関する知識、心の健康の保ち方など、日常の様々な場面で生かすことができるものとなっている。また、自分自身との向き合い方が効果的に学べるようになっている。
④運動や健康・安全についての理解を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる内容となっているか。	健康な生活を送るための基本的な事柄や身近な病気、症状などについてわかりやすくまとめられている。また、心の不調についても取り上げ、心身ともに明るく豊かな生活を営む態度を育てる内容となっている。
⑤安全に体力の向上を図ることができるよう工夫されているか。	健康な生活を送るためには、運動とバランスの良い食事、また適度な休息や十分な睡眠が大切であることについてわかりやすくまとめられており、実践する力が養えるよう工夫されている。

(3) 「自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!?!」 全日本手をつなぐ育成会連合会

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	体のしくみや栄養、生活習慣病の予防のポイント、病気の見分け方、食べ物、予防法など、健康に関する初歩的な事柄が理解できるよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	文字は大きくて読みやすく、手書きの図や挿絵により、興味を持って学習できるものとなっている。また、具体的に取り組むべき行動について、わかりやすい言葉を使って簡潔に示されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	挿絵を見ながら、健康や病気、生活習慣病の予防について学ぶことができ、自分のからだを大切にしようとする態度を養うことができるものとなっている。
④運動や健康・安全についての理解を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる内容となっているか。	日頃から気をつけるべき生活習慣について取り上げ、生活に必要な知識と実践的態度を養うことができるよう工夫されている。また、自分の体を大切に、自他を尊重する態度を育てることができる内容となっている。
⑤安全に体力の向上を図ることができるよう工夫されているか。	健康な生活を送るためには、運動とバランスの良い食事が大切であるということをわかりやすく紹介している。

種目名 【技術・家庭】

文部科学省著作教科書および一般図書選定のための参考事項

(1) 「職業・家庭☆☆☆☆」 「職業・家庭☆☆☆☆☆」 文部科学省著作教科書

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	職業・家庭について、基礎的な理解を図るとともに、実践的・体験的な活動を通して、技能を身に付け、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	写真やイラストが多く、場面を思い描いたり、内容を理解したりしやすい。活動や実習の順序も番号で示されているため、取り組みやすく、生徒の障害の状況や発達段階に即したものである。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「発表しよう」「質問をしてみよう」など取り組む内容が明記されているので、生徒自身も学習の課題を把握しやすく、学習を効果的に進めることができる。
④職業生活や家庭生活の大切さに気付かせるとともに、必要な基礎的知識と技能の習得を図ることができる内容となっているか。	将来の「はたらく」ということをイメージしたり、自分の家庭生活を振り返ったり見直したりできる内容となっている。実際に作業や実習をする内容も取り入れられており、必要な基礎的知識と技能の習得を図ることができる。
⑤事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	作業や実習については、事故防止や安全、衛生についてのポイントやチェック項目が取り上げられているため、事前に学習し留意して取り組むことができる。

(2) 「改訂新版 くらしに役立つ家庭」 東洋館出版社 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	家庭生活・食事・被服・住まい・ライフスタイルなどについての基礎的な知識と技能がまとめられており、学習指導要領の目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	用具の使い方や計画的な消費、余暇の過ごし方を、発達段階に応じて学習することができる。また、挿絵や写真、わかりやすい言葉を使って簡潔に示している。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「家庭生活」「食事」「被服」「住まい」「ライフスタイル」の項目に分けられており、項目を選択して学習できるよう工夫されている。
④職業生活や家庭生活の大切さに気付かせるとともに、必要な基礎的知識と技能の習得を図ることができる内容となっているか。	自分の家庭生活を振り返るとともに、今後の生活についても考えられるよう内容が構成され、食の基礎知識と調理の技能、身の回りの整頓と身支度、生活空間を整えることの大切さなどについて学習できるものとなっている。
⑤事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	調理器具や電気器具の正しい使い方がわかり、作業や実習が安全にできるよう工夫されている。また、健康面や衛生面についての留意事項がわかりやすく示されている。

(3) 「生活図鑑『生きる力』を楽しくみがく」 福音館書店 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	調理、衣服、くらしについての必要な知識・技能が身に付くよう、また、明るく豊かな家庭生活に向けた実践的態度が育つよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	1つのテーマが見開きで簡潔にまとめられ、手順や方法についても図解でわかりやすく示されており、発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	日常生活の中でよく使う表現を用いているのでわかりやすい。また、身の回りに関する内容から将来に役立つ内容へと配列されており、行動範囲の広がりとともに生活経験を広げられるよう工夫されている。
④職業生活や家庭生活の大切さに気付かせるとともに、必要な基礎的知識と技能の習得を図ることができる内容となっているか。	身近自立を図るための基礎的な知識や技能を身に付け、主体的にくらす態度を育てる内容となっており、自らの生き方を考えることができるよう工夫されている。
⑤事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	道具の使い方や作業のポイントがくわしく示されており、事故防止や安全・衛生にも留意されている。

(4) 「共に生きる家庭科 自立を目指して」 開隆堂出版 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	家庭生活や職業生活に結びつく15の具体的内容から構成されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字には全てルビがふられており読みやすい。また、図や挿絵が加わり見やすい。また、端的な文章での記述となっており、わかりやすく示されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	作業や実習に関してより実践的、体験的な学習ができるよう工夫されている。挿絵の人物の表情がわかりやすく描かれており、実際の場面での活動がイメージしやすい。
④職業生活や家庭生活の大切さに気付かせるとともに、必要な基礎的知識と技能の習得を図ることができる内容となっているか。	見出しや項目は赤色に統一して示し、何を学ぶのかをわかりやすく示している。生徒の自立につながる内容が整理され、具体的な体験を通して学べるように工夫されている。題材ごとに「学習のふり返し」を設けており、実際の生活の場で応用できるように工夫がされている。
⑤事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	安全に関する事項が裏表紙に記述され、すぐに確認できるように配慮されている。事故防止、作業を円滑に進めるために統一したマークを使い、注目し、確認しやすいように書かれている。

(5) 「ひとりだちするための調理学習」 日本教育研究出版 (めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	家庭生活に必要な食事や調理の基礎的な知識・技能を育てる工夫がされており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	挿絵を多く用いて、材料・道具・手順がわかりやすく示されている。また、活字は大きくルビがふられており、生徒の障害の状況や発達段階に即したものとなっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	調理をはじめる前の学習（準備や後片付けについて）から始まり、基本的な調理方法、最後は栄養バランスを考えた食事へと、徐々に難易度が上がっていく構成になっており、段階を追って調理の技術が身につくよう工夫されている。
④職業生活や家庭生活の大切さに気付かせるとともに、必要な基礎的知識と技能の習得を図ることができる内容となっているか。	身支度・器具の扱い方・調理方法・栄養バランスを考えた食事等、幅広い知識・技能が身に付く内容となっている。また、朝食、軽食、間食、夕食の主菜、副菜、汁物が紹介されており、選択して学習できるよう工夫されている。
⑤事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	調理をする前の身支度の仕方、調理をした後の食器や道具の洗い方や掃除の仕方が丁寧に記されており、衛生面に留意できる工夫がされている。また、調理の際の注意事項、包丁や火の扱い方など安全面についての留意事項がわかりやすく示されている。

(6) 「イラスト版 手のしごと 子どもとマスターする49の生活技術」 合同出版

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	生活に必要な道具や用具の正しい持ち方や使い方についてまとめられている。家庭生活や職業生活に結び付く内容となっており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	道具や用具を使うときの手や指の動かし方がよくわかるように、細かい挿絵や写真がふんだんに使われており、発達段階に応じて活用することができるよう工夫されている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	「食生活」「衣生活」「住生活」「勉強・遊び」の4項目から構成されており、すべての項目について見開きで学習できるよう工夫されている。
④職業生活や家庭生活の大切さに気付かせるとともに、必要な基礎的知識と技能の習得を図ることができる内容となっているか。	家庭生活や職業生活をしていくうえで身に付けておきたい技術がまとめられており、描かれた挿絵どおりにやってみることで、技能を身に付けていくことができるよう工夫されている。
⑤事故防止や安全、衛生に留意できるよう工夫されているか。	項目ごとに事故防止や安全・衛生についての説明があり、工夫されている。

種目名 【英 語】

一般図書選定のための参考事項

(1) 「ことばのえほん ABC」 あかね書房 (めやすとなる学年：1年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	アルファベットや身近な英単語を親しみながら学習できるよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	すべての単語が挿絵とともに表されており、英語とその意味が結びつきやすく工夫されている。またカタカナで発音が示されており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容になっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	アルファベットごとに様々な英単語が取り上げられており、アルファベットの発音を習得しやすくなっている。また強く発音するところは太文字で表されており、より英語らしい発音につながるよう配慮されている。
④外国語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	絵と英語と日本語が結びつけられていて、情報がわかりやすく、英語への関心を育てることができる内容となっている。
⑤日常生活でよく使われる言葉や生活の中の活動を通して学習できるよう工夫されているか。	絵本を通して様々な英単語を学習することができ、学んだ英語が日常生活で出会う単語につながる内容となっている。

(2) 「Learning World 1 Third Edition student book」 アプリコット出版

(めやすとなる学年：1～2年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	英語の四技能の学習を通して「自分の意見の構築」「自尊心の育成」「他者への許容」等が習得できるよう配慮されており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	挿絵が多くあり、場面をイメージしやすい。また、日常生活に合った楽しい歌、チャンツ、ダイアログなど様々な活動が組み込まれて、無理なく楽しく学習できるよう工夫されており、生徒の障害の状況や発達段階に即している。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	チャンツ、ダイアログで目標文をインプットし、コミュニケーション活動や自己表現ワークを使ってアウトプットできるようになっている。また、二次元コードで家庭学習もでき、効果的に進められるよう配慮されている。
④外国語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	歌やチャンツなど口ずさみながら英語を習得できる内容となっており、英語に親しみ、関心を育てる内容となっている。
⑤日常生活でよく使われる言葉や生活の中の活動を通して学習できるよう工夫されているか。	日常生活や社会生活でよく使われる会話が取り上げられており、それを使って自己表現できる構成になっている。

(3) 「AR で英語が聞ける英語もののなまえ絵じてん」 三省堂

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	テーマに沿った会話例が多数紹介されている。会話例の一部を置き換えることで自己表現につなげられるなど、学習指導要領に示された目標に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	アプリをダウンロードすると、すべての英単語や英会話で発音を確認することができる。また、すべての英単語に発音がカナ表記されており、生徒の発達段階に即して学習を進めることができる。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	日常生活に関連した題材の使用により、生徒の興味・関心を高める内容となっている。また英語から日本語、日本語から英語の2種類の索引によって、自ら学ぶ態度や姿勢を育てる内容となっている。
④外国語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	あいさつや自己紹介、動作・状態・気持ちを表すことばなど、名詞だけでなく動詞や形容詞も扱われており、より自然な英語表現に触れることができる。
⑤日常生活でよく使われる言葉や生活の中の活動を通して学習できるよう工夫されているか。	食べ物や生き物、家や学校に関するものだけでなく、趣味や行事など日常で使うことばが、場面別に示されており、取り組みやすい題材となっている。

(4) 「はじめて英語図鑑」 学研

(めやすとなる学年：2～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	それぞれのテーマでは、ものの名前だけでなく、それらに関わる動作（動詞）が紹介され、自己表現の幅が広がるよう工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	英語を発音する際の手がかりとなる、カナ発音がついている。また太文字を強く発音することで、より英語らしく発音できるよう工夫されており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	CD が付属されており、家庭学習でも音声を聞きながら学習することができる。また索引は日本語から英語と英語から日本語の2種類あり、調べたい言葉を自分で確認することができるよう工夫されている。
④外国語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	アメリカ、イギリスなどの国と日本との文化の違いや、さまざまな行事について紹介されており、外国への関心を育てる内容となっている。
⑤日常生活でよく使われる言葉や生活の中の活動を通して学習できるよう工夫されているか。	場面やテーマごとに、日常生活でよく使われる単語や会話表現が紹介されている。またそれぞれの場面が挿絵で分かりやすく表されており、日常生活で英文を活用しやすいよう工夫されている。

(5) 「親子ではじめる英会話絵じてん① らくらくひとこと編」 三省堂

(めやすとなる学年：2～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	「あいさつする」「お礼をいう・あやまる」「たのむ・ことわる」「自分の気持ちを伝える」などの英語表現がマンガ形式で紹介されている。実際にやりとりをしながら学習できるように工夫されており、学習指導要領に示された目標や内容に沿ったものとなっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	すべての英語にカタカナで発音が示されている。マンガ形式で登場人物の表情から会話のニュアンスが理解しやすく、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容となっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	平易な英語で会話が構成されており、興味を持って学習できるものとなっている。また、単語ではなく表現の索引により、調べた表現をそのまま活用できるよう配慮されている。
④外国語に親しみ、簡単な表現を通して、外国語や外国への関心を育てる内容となっているか。	日常的な会話場面が取り上げられており、言語表現の活動をとおして、英会話を楽しむことができる。また、各ページの「その他の表現」のコーナーには類似表現や文化の違いがまとめられており、外国語や外国への関心を育てる内容となっている。
⑤日常生活でよく使われる言葉や生活の中の活動を通して学習できるよう工夫されているか。	日常生活の場面においての様々な英会話表現が取り上げられており、柔軟に選択しながら学習を進めることができるよう工夫されている。

種目名 【道 徳】

一般図書選定のための参考事項

(1) 「こころのふしぎ なぜ? どうして?」 高橋書店 (めやすとなる学年: 1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	日常生活、社会生活の中で、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考えられる基本的な事項が取り上げられており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	日常生活の中で体験する心の動きについてイラストと言葉が対応しており、理解を助けるよう工夫され、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容になっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	テーマごとに様々な角度から取り上げられた題材が数多く示されており、生徒の実態に合わせて学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。	生徒が直面する心の葛藤がわかりやすい言葉とイラストで表現されており、自己を振り返る機会となるよう配慮されている。自己理解を深め、明るく前向きに生きようとする姿勢を育むことができる内容となっている。
⑤豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。	日常生活の中で生じる自己の感情を理解することを通して、相手の気持ちを尊重する態度や豊かな道徳的心情を育てることができる内容となっている。

(2) 「イラスト版 気持ちの伝え方」 合同出版 (めやすとなる学年: 1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	集団や社会に関するコミュニケーションに必要な基本のことばや態度を育てる工夫がされており、学習指導要領に沿った内容となっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	イラストによる例示がわかりやすく示されており、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容になっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	場面ごとにコミュニケーションのとり方が具体的に示され、ワークシートで考えを深められるよう配慮されている。
④強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。	心の立て直し方や、心を強くするヒントが示され、自分で問題や困難を解決していく力を育てながら、言葉によるコミュニケーションを理解し、人とのつながりを広げていくことができる内容となっている。
⑤豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。	状況に応じた言葉や態度を学習し、使えるようになることで、善悪の判断や社会生活上のきまりを理解し、日常生活に役立てようとする気持ちを育てることができる内容となっている。

(3) 「こころキャラ図鑑」 西東社

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	自己や他者の気持ちを多面的に考えられるように、基本的な心の変化について理解できるように工夫がされており、学習指導要領に沿った内容になっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字にはルビがふられ、イラストやわかりやすい言葉、文章で表現されているため、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容になっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	心の状況に適したイラストや言葉からイメージや思考が深まるように工夫されている。また、具体的な状況やポイント、アドバイスが示されており、学習が効果的に進められるよう配慮されている。
④強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。	生徒が感じている様々な心の変化を、科学的に系統立てて理解でき、わかりやすくイメージしやすい言葉で表現している。心を成長させたり、感情を整理できたりすることで、自分や他者を大切に思い、未来に希望をもち、生きようとする意欲が高められる内容になっている。
⑤豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。	「心の理論」を学ぶことで自己理解を深め、社会で生きるための他者理解の力や物事を多面的に考える力をつけることができる。自分で考え、判断し、表現できる力を育む内容になっている。

(4) 「ひとりだちするためのトラブル対策」 日本教育研究出版

(めやすとなる学年：1～3年)

観点項目	調査のまとめ
①学習指導要領に示された目標や内容に沿っているか。	集団生活や社会生活における基本的なルールやマナーを学び、言葉や態度を育てる工夫がされており、学習指導要領に沿った内容になっている。
②生徒の障害の状況や発達段階に即しているか。	漢字はルビがふられ、イラストやわかりやすい言葉、文章で表現されているため、生徒の障害の状況や発達段階に即した内容になっている。
③学習が効果的に進められるよう配慮されているか。	題材に適したイラストにより場面や状況がイメージしやすく、思考が深まるように工夫されている。また、わかりやすく簡潔な文章で解説されている。生徒の実態に合わせて、学習が効果的に進められるように配慮されている。
④強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図ることができる内容となっているか。	人と関わる際の基本的・基礎的な対処方法を身につけることができるよう、身近で想定しやすい問題を取り上げ、考えられるように工夫されている。周りの人たちとよりよい関係を築きながら、前向きな気持ちで生きていこうとする意欲を育むことができる内容になっている。
⑤豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができる内容となっているか。	具体的な場面を通して、多様な考え方や感じ方、社会のルールやマナーについて、考えたり知識を得たりすることができる。さらに自分で考えを深め、判断し生きる力を育むことができる内容になっている。

○知的障害をともなわない生徒の場合

肢体不自由、病弱・身体虚弱、難聴、弱視、自閉症・情緒障害学級における知的障害をともなわない生徒の場合は、中学校の通常の学級における教科用図書に準じて採択するものとする。

ただし、視覚障害のある生徒に対して検定済教科書と同一内容の文字等を拡大したいいわゆる「拡大教科書」を採択する場合は、附則第9条第1項の規定による教科用図書としての取扱いとなることに留意する。